

第一部



枝璃貴子 セラピーライブ

緑の風に 詞・曲 枝璃貴子

夜明けの歌 作詞 岩谷時子
作曲 いづみたく

あじさい 詞・曲 枝璃貴子

ステンドグラス 詞・曲 枝璃貴子

ひとやすみ 詞・曲 枝璃貴子

愛伝えたい 詞・曲 枝璃貴子

第二部



バイオリン演歌 牧野英一郎（特別参加）

＜ゲスト 富田祐一と枝璃貴子のコラボレーション＞

朗読 富田祐一 ギター・歌 枝璃貴子

「一握の砂」より（朗読）
啄木の歌（弾き語り） 詞・曲 枝璃貴子



「仮設にて」藤島昌治詩集より

東日本大震災（朗読）
仮設にて（弾き語り） 詞 藤島昌治
 補作詞 枝璃貴子
 作曲 枝璃貴子



花は咲く 作詞 岩井俊二
 作曲 菅野よう子

心のダイアモンド 詞・曲 枝璃貴子

＜Eries' ひきがたりアンサンブルと仲間たち＞

知床旅情 詞・曲 森繁久弥
時代を越えて 詞・曲 枝璃貴子



枝璃貴子 プロフィール

シンガーソングライター・ソングセラピスト

クラシックギターを父富樫省三、京本輔矩氏に師事。声楽を加藤千恵、金内馨子氏に師事。

作詞・作曲のオリジナル曲を始めとして幅広いジャンルの曲をレパートリーとしている。1990年に安田生命ホールでシンガーソングライターとしてコンサート活動を開始。全国の子守唄を集めたCD「日本の子守唄集大成」レコーディング。

全国親子劇場の「子守唄の旅」のゲストとして日本各地でコンサートを展開した。また、自身の数々の苦難を乗り越えた中から生まれてくる〈命・愛・自然・平和〉をテーマにした曲作りに取り組み、メッセージ性のあるコンサート活動を続けています。CDアルバム「届けたい思い」「枝璃貴子の世界Ⅰ」「枝璃貴子の世界Ⅱ」他をリリース。ギター弾き語り教室などを通してつながる「枝璃貴子と気のいい仲間たち」のコンサートなどを展開している。

2012年より、東日本大震災の被災地でのセラピーコンサートを始め、「枝璃貴子のボランティア活動を支援する会」の発足、支援のもとに、気仙沼、南相馬等で、「歌とお話の会」のライブ活動を行っている。

日本音楽家ユニオン会員 日本音楽著作権協会会員

舞音楽事務所 Tel: 0422-29-0485

Email: mai-t@khaki.plala.or.jp Web: www.eries-musician.com



富田祐一 プロフィール

俳優

岩手県出身

秋田雨雀・土方与志記念「青年劇場」所属

日本俳優連合・ドラマの方言を考える会世話人

【主な舞台】

チエーホフ=作「かもめ」ソーリン

チエーホフ=作「桜の園」ペーチャ・トロフィーモフ

チエーホフ=作「ワーニャー伯父さん」アーストロフ

ゴーリキー=作「どん底」男爵

バーナード・ショー=作「男やもめのスラム団地」リックチーズ

デヴィントベリー=作「八月の鯨」マラノフ

水上勉=作「釈迦内樞唄」薮内弥太郎

ふじたあさや=作「臨界幻想 2011」速水国雄、金井照三

『ひとり語り』柴田庫治=手記「戦艦武藏の最期」~下級兵士の見た沈没

佐藤逸平=作『一人芝居』「早すぎた男~仄聞高野長英抄伝~」

佐藤逸平=作『一人芝居』「一閃の光芒~切支丹武士後藤寿庵~」

富田祐一=脚本、枝璃貴子=音楽「石川啄木を歌う、詠う。」コラボレーション
『語りくらべ』「ふるさとの言葉で語る」~民話・伝説・戦争・東日本大震災など~

南相馬

枝璃貴子ギター弾き語りコンサート

PROGRAM



2015年5月17日(日)

南相馬市鹿島区役所 万葉ふれあいセンター